

県高校総合体育大会・総合文化祭に向けて

新年度・新学期がスタートして1ヶ月以上が経過し、手洗い、うがい、マスク着用などの新しい生活様式にも慣れ、落ち着いて学校生活が送れているように見受けられます。今後も、新型コロナウイルス感染拡大防止のために、教職員にも感染防止を周知するとともに、保護者の皆様にも感染防止の御協力をお願いいたします。

5月は「新緑の季節」とも言われます。4月に比べ気温も高くなり、植物は葉が色濃く緑に染まり、1年の中で最も成長する時期です。高校総体・総文に参加する生徒の皆さんも、この時期はとても新鮮な気持ちで練習に励み、活気に溢れていると思います。部活動のリーダーを中心に一人ひとりがルールやマナーを守り、互いに協力しあうことで、思い出に残る感動的な大会となるよう期待するとともに、すべての部活動が元気に大会に参加できることを願っております。全国大会出場を目指して頑張ってください。 教頭 島畑博之

【総合的な探究の時間】

本校では、「総合的な探究の時間」について学年ごとにねらいを設定して取り組んでいます。1年次には探究の流れやスキルを学び、2年次には1年次に学んだことを活かしながら時間をかけて探究活動に取り組みます。そして3年次には成果をまとめて発表できるようにします。

3年間の中核となる2年次では、連携大学の先生方に年間を通じてサポートしていただける体制が整っています。生徒は準備された20の分野から興味のあるものを選択し、様々な課題を設定していきます。

5月31日(火)に行われるオリエンテーションでは「校内をちょっとリノベーションするとしたら? (建築分野)」、「食品偽装を見破れ! (生物分野)」、「マイクロリズムを作ろう♪ (観光分野)」など、身近なテーマがたくさん準備されています。活動を進めていく中で、専門性に触れながら、自身の進路選択や生き方に活かしてくれることを願いながら、今後も探究活動に力を入れていきたいと考えています。

【遠足】

5月6日(金)に遠足が行われました。当日は快晴に恵まれ、生徒たちは新しいクラスメイトとの親睦を深めることができました。1年生は「芝政ワールド&東尋坊」、2年生は「高山市内&白川郷」、3年生は「のとじま水族館&のと里山里海ミュージアム」に行ってきました。



【1学期中間考査を終えて】

(1年進路担当より)

初めての中間考査の結果はどうでしたか? 満足のいく点数が取れたでしょうか。授業内容は最初のうちは簡単でも、これからどんどん難しくなっていきます。授業の内容を確実に身に付けるためには日頃の復習(練習)が必要です。1学期のうちに、毎日の学習習慣をしっかりと身に付けましょう。

(2年進路担当より)

2年生最初の中間考査は科目数も増え、内容もより専門的に難しくなりました。その分家庭学習の重要さにも気づいたのではないのでしょうか。これからまず半年を目安に、自分がどこまで頑張れるか、自分の伸びしろがまだまだあることを実感できるよう家庭学習に励んでください。そして、進路目標が具体的に立てられるようになってください。

(3年進路担当より)

3年生になり、進路実現に向けた意識も高まってきているように感じます。もちろん、進路実現のために基礎学力を身に付けることは大切です。しかし、求められる力は学力だけではありません。進学先、就職先で必要とされる力はどのようなものなのか、また、それを身に付けるためにはどうすれば良いのか、日々考え、行動することを期待しています。